

KANGETSUDAI CLASSICS
Sendai Philharmonic Orchestra

仙台フィルハーモニー管弦楽団による

九重奏と
ソプラノの
調べ



2026

2.28 [土]

会場 観月台文化センター ホール

開場

13:30

開演

14:00

PROGRAM

チャイコフスキー
「くるみ割り人形」より「花のワルツ」
ロジャース
「サウンド・オブ・ミュージック」メドレー
ほか

観月台文化センターにてチケット販売中

一般 3,000円 (当日 3,500円)
学生 1,000円 (中学生以下無料)

※ 前売券が完売の場合、当日券の
販売はありません。
※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

全席
自由



観月台文化センターの駐車場が満車の場合は、国見町役場の駐車場をご利用ください。

主催：国見町、国見町教育委員会
後援：福島民報社、福島民友新聞社、ふくしまFM、ラジオ福島

問い合わせ

国見町観月台文化センター(国見町教育委員会生涯学習課)
〒969-1761 福島県伊達郡国見町大字藤田字観月台15番地
電話：024-585-2676 FAX：024-585-2707



観月台文化センターHP



国見町 公式LINE

仙台フィルハーモニー管弦楽団メンバー



ヴァイオリン
宮崎 博



ヴァイオリン
山本高史



ヴィオラ
長谷川 基



チェロ
福原明音



フルート
戸田 敦



オーボエ
木立 至



クラリネット
鈴木雄大



ファゴット
西口真央



ホルン
大野晃平

1973年に宮城フィルハーモニー管弦楽団として創立。1989年仙台フィルハーモニー管弦楽団に名称を変更。2011年の東日本大震災では数ヶ月間活動を中止せざるを得ない状況となったが、音楽を被災者のもとに届け絆を紡いだ。

本拠地である日立システムズホール仙台での定期演奏会をはじめ、特別演奏会、全国の小中学校訪問、「仙台国際音楽コンクール」でのホストオーケストラとしての出演、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれるなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。2023年に創立50周年を迎えた。

観月台文化センターでは2025年2月に続く出演となる。今回は弦と管による九重奏のアンサンブルと、ソプラノとの共演で音楽をお届けします。

GUEST

野々村 彩乃(ソプラノ) Ayano Nonomura - Soprano

山口県下関市出身。東京二期会オペラ研修所本科修了、優秀賞受賞。ウィーン国立音楽大学セミナーにてディプロマ取得。全日本学生音楽コンクール全国大会において、声楽史上初となる高校・大学の両部門で優勝。横浜市民賞、日本放送協会賞、メイプル賞、下関市芸術文化振興奨励賞受賞。

2016年、カーネギーホールにてリサイタルを開催。これまでに東京フィル、新日本フィル、東京シティ・フィル、東京響、日本センチュリー響、大阪フィル、関西フィル、群馬響等と共演。ベートーヴェン「第九」、モーツァルト「レクイエム」等のソリストの他、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、ドンナ・エルヴィーラ、新作「メドゥーサ」では女神アテナ役を務め、好評を博す。

また「題名のない音楽会」をはじめとするメディアへの出演や、テレビドラマの劇中挿入歌、ゲーム・アニメ音楽の主題歌、スポーツ大会・式典等での国歌独唱を多数務めるなど、幅広い活動が注目されている。

白石盾紀、田中由也、ベー・チェチョル、マルグリット・クラウスホーファー、渡辺正親の各氏に師事。しものせき海響大使。

